

広報紙活用術

～広報紙でPTA活動を楽しみましょう！～

「平成28年度新任役員研修会」

平成28年4月13日

横浜市PTA連絡協議会

「広報紙活用術」

広報紙って本当に必要??

●PTA便りや学校便りとは違うの？



※お知らせ型の広報紙になっていませんか？

●PTAの広報紙だから保護者の頑張りを伝える媒体にする

●地域と学校を繋げる媒体にする



※対話型広報紙への転換をすると読む確率がUP！

「広報紙活用術」

対話型広報紙って？

- アンケートを活用して、保護者参加の紙面を作ってみる

- PTA活動のアピール

 - ※ 事後報告よりも、現在進行形や今後行いたい活動の
アピールが重要



 - ※ PTA活動への関心向上、保護者の生の声を活かしPTA活動の円滑化

「広報紙活用術」

でも広報委員って大変じゃないの？

●できることをやればいい

発想力がなくても、パソコンができなくても、カメラが苦手でも、文章を書くことが嫌いでも、自分にできる仕事を選べるようにしてあげれば、自由なペースで活動できます。

●広報委員をやって良かったこと

- ※学校や地域のことを知ることができた
 - ※子どもの成長を間近で感じることもできた
 - ※担当ごとの活動だったので仕事の都合に合わせられた
 - ※形に残せる活動は魅力的
 - ※パソコンが使えるようになった
- 等等など

広報誌はこうして作ります

①企画会議

発行の3か月前に特集の立案、イベント取材の確認。特集の内容は委員が簡単な企画書にして決定。



②取材・撮影

企画会議後に、担当を振り分けて取材や撮影。取材活動は数人のグループで行います。



③デザイン入れ

取材で撮った写真とページの配置案（ラフ）をレイアウト担当に提出



⑦発行

入稿から約10日後に完成。クラスごとに仕分けして、皆さんのお手元へ！



⑥入稿

校正を経て直しが完了したら、印刷会社へデータ入稿。



⑤校正

誤字脱字、事実確認、色味の確認等。



④現行執筆

レイアウトに合わせて記事担当が原稿を書きます。

「広報紙活用術」

広報紙でPTA活動を楽しくしよう！

- お知らせ型から対話型へ
- アンケートで保護者参加型の広報紙
- 保護者の頑張りを伝えよう
- PTA活動をアピールして関心向上



※広報紙を上手く活用すれば、保護者・学校・地域に、
PTA活動への理解と協力を得やすくなります